

# 2018情報通信月間参加行事 報告書

行事ID	Cc040L	行事名	2018年度春季(第38回)情報通信学会大会及び国際コミュニケーション・フォーラム	
行事形式	一般行事	主催団体	公益財団法人情報通信学会	
開催日	2018年6月30日(土)～7月1日(日)		開催場所	慶應義塾大学 三田キャンパス
行事参加者数	学会大会:176名、フォーラム:82名		WebサイトURL	<a href="http://www.jsicr.jp/operation/taikai/index.html">http://www.jsicr.jp/operation/taikai/index.html</a> <a href="http://www.jsicr.jp/operation/forum/index.html">http://www.jsicr.jp/operation/forum/index.html</a>
行事実施概要・アピール等				
<p>1. 情報通信学会大会:2日間にわたり個人研究発表、ポスターセッション、研究会報告等が行われた。AI、情報通信政策、個人情報保護、コンテンツビジネス、メディアサービスソーシャルネットワークサービス等に関する研究発表や報告がされ、会場内では活発な議論が交わされた。また、個人研究発表の大学院生の部では、優秀な研究発表1件に、当学会より発表賞が贈られた。今後も若手研究員の研究発表の場として、よりよい機会を提供していきたい。</p> <p>2. 国際コミュニケーション・フォーラム:「データが拓くAI・IoT時代」をテーマにシンポジウムを開催した。AI・IoT時代に向けて取り組むべき課題について、テーマに沿って活発な議論がされた。登壇者は以下の通りである。</p> <p>基調講演1「情報社会の主体と客体」林紘一郎(情報セキュリティ大学院大学 教授)          基調講演2「情報の価値とビジネスモデルの進化」國領二郎(慶應義塾大学 総合政策学部 教授)          パネル・ディスカッション:①データの取引・流通に関する現状と課題 ②データの取引・流通の促進のための政策)          パネリスト          今川拓郎(総務省 情報流通行政局 情報通信政策課長)、梶浦敏範(株式会社日立製作所 上席研究員)、高口鉄平(静岡大学 大学院情報学領域 准教授)、柴崎亮介(東京大学 空間情報科学研究センター 教授)、森亮二(英知法律事務所 弁護士)          モデレーター 村上陽亮(株式会社KDDI総合研究所)</p>				

←ロードバース...セル内で改行する時はAltを押しながらEnterを押してください。

